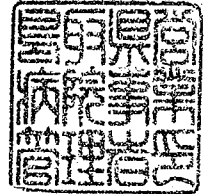




第202200112755号
令和4年7月28日

鳥取県知事 様

申請者 住所 鳥取市東町一丁目220
氏名 鳥取県営病院事業管理者
広瀬 龍一



鳥取県立厚生病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和3年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒680-8570 鳥取市東町一丁目220
氏名	鳥取県

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

鳥取県立厚生病院

3 所在の場所

〒682-0804 倉吉市東昭和町150	電話 (0858) 22-8181
-------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	4床	床	床	300床	304床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 ベッドサイドモニタ 他 病床数 10床
化学検査室	(主な設備) 生化学分析装置、血液ガス分析装置、グリコヘモグロビン分析装置、アンモニア測定装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置 他
細菌検査室	(主な設備) 血液培養装置、生物顕微鏡、高圧蒸気滅菌器 他
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置、自動封入装置、凍結切片作成装置、包埋ブロック作製装置、自動包埋装置 他
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、臓器撮影装置 他
研究室	(主な設備) シャーカステン、プロジェクター 他
講義室	室数 1室 収容定員 108人
図書室	室数 1室 蔵書数 25,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 酸素ポンプ、ストレッチャー、モニター 他 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 8.81㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	86.4%	算定期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	106.0%		
算出根拠	A：紹介患者の数		6,558人
	B：初診患者の数		7,589人
	C：逆紹介患者の数		8,048人

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況
別紙のとおり

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	10床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来	205.81㎡	(主な設備)人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、ベッドサイドモニタ 他	可
手術センター	1,221.25㎡	(主な設備)全身麻酔器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、超音波診断装置、電気メス、手術用顕微鏡、ポータブルレントゲン 他	可
集中治療室	382.35㎡	(主な設備)人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 ベッドサイドモニタ 他	可
中央放射線室	1,444.34㎡	(主な設備)磁気共鳴撮影装置、コンピュータ断層撮影装置、心臓血管撮影装置、デジタルX線テレビ装置 他	可
中央検査室	418.54㎡	(主な設備)生化学分析装置、血液ガス分析装置、アンモニア測定装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置、血液培養装置 他	可

4 備考

救急病院認定 (有効期限: 令和5年2月19日)

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,672人 (1,199人)
上記以外の救急患者の数	11,330人 (1,362人)
合計	14,002人 (2,561人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1	開放病床利用状況(令和3年4月1日~令和4年3月31日)
・患者数	1名 8日間入院(消化器内科)
・利用医療機関延べ数	1件
・共同利用病床利用率	0.2%(延べ8床/10床×365日)
2	医療機器の共同利用状況
・MRI	1件

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

<ul style="list-style-type: none"> ・開放病床に係る病室(10床) ・医用画像診断装置(CT、MRI)等

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: 地域連携センター
職種: 看護師

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙のとおり				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	10床
--------------	-----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	87回
(2) (1) の合計研修者数	1,978人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
 イ 研修委員会設置の有無 有・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験数	特記事項
	医師	脳神経外科		34年	教育責任者
	医師	外科		41年	
	医師	小児科		38年	
	医師	救急・集中治療室		36年	
	医師	消化器内科		25年	
	医師	循環器内科		34年	
	医師	小児科		18年	
	医師	消化器外科		31年	
	医師	疼痛緩和診療科		38年	
	医師	不整脈内科		29年	
	看護師	看護局		23年	緩和ケア認定看護師
	看護師	看護局		30年	皮膚排泄認定看護師
	看護師	看護局		23年	がん化学療法看護認定看護師
	看護師	感染防止		18年	感染管理認定看護師

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	161.66㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、パソコン、マイク、スピーカー、ホワイトボード、机、椅子、顕微鏡
第1会議室	29.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
第2会議室	23.34㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ
第3会議室	36.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
看護研修室	42.02㎡	(主な設備) 机、椅子、テレビ会議システム、電子カルテ 他
研修医指導室	30.13㎡	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ 他
図書室	138.87㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ、書架 他

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務局長
管理担当者氏名	事務局副局長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		看護局 医療情報管理室	管理日誌（看護部・病棟・外来等） 総合医療情報システム（電子カルテ）にて患者単位に分類保管
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携センター	リスト作成し台帳管理
	救急医療の提供の実績	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	閲覧実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 皆川 幸久
閲覧担当者氏名	事務局副局長
閲覧の求めに応じる場所	総務課
閲覧の手続の概要 ・ 鳥取県立厚生病院オープンシステム実施要項、鳥取県立厚生病院診療録等管理規定に基づき、診療に関連する情報の閲覧および複写を行っている。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none">・ 紹介率・逆紹介率の状況・ 救急医療の提供・ 共同利用の実績・ 患者相談の実績・ 地域連携を促進するための取組み・ 研修の実施状況		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・患者支援棟相談室 その他（地域連携センター）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	地域連携センター 医療ソーシャルワーカー 5名 看護師 5名 がん相談支援センター 緩和ケア認定看護師 1名 臨床心理士 1名 看護師 1名 患者相談窓口 看護師 1名 医療メディエーター 1名
患者相談件数	15,837件
患者相談の概要	
※別紙参照 ①令和3年度 医療福祉相談 ②令和3年度 がん相談件数 ③令和3年度 苦情・通訳等の件数	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・ 評価を行った機関名、評価を受けた時期 (財) 日本医療機能評価機構 一般病院 2 <3rdG : Ver. 2.0> 令和 4 年 4 月	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・ 情報発信の方法、内容等の概要 情報発信の方法：ホームページ、チラシ折込み 等 地域医療従事者を対象とした研修の開催：健康公開講座、ランチタイムセミナー 等 広報誌の発行：病院だより、すずかけサロンだより、業績集 等	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・ 退院調整部門の概要 円滑な転院や在宅復帰を見据えて、MSWや退院調整看護師などの他職種の職員が地域の医療・介護福祉関係者と連携して退院に向けた支援を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
○策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・ 5大がん地域連携クリティカルパス (肺がん・乳がん・胃がん・大腸がん・肝がん) ・ 脳卒中地域連携クリティカルパス ○地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ・ 脳卒中地域連携クリティカルパスについて、年 3 回地域の関係者が集まり検討会を行った。 第 1 回… 1 月：件数報告 (書面開催) 第 2 回… 2 月：オンラインでの協議会の開催可否について (書面開催)	

第3回…3月：第3回脳卒中地域連携パス協議会（オンライン開催）

- ・5大がん地域連携クリティカルパスについては、令和3年5月30日に第10回鳥取県がん診療研修会がWEBで開催された。地域連携部会で当院のがんパス運用状況を報告した。

令和4年1月に当院のマニュアルを修正したので、活用し令和4年度には関連部署に周知のため説明会を実施予定している。

「わたしのカルテ」について、対象患者へアンケートを実施した。（アンケート送付件数28人回答件数11人、回収率39.3%）

アンケート結果は、「わたしのカルテ」の運用は45%で半数以下であった。運用している患者の中で活用方法の説明を受けているのは65%であった。カルテの記載ができていると回答したのは45%であった。活用している患者の内55%の方が自分の診療に役立っていると回答している。このアンケート結果を踏まえ、「わたしのカルテ」についても説明会を実施する。

- ・5大がん及び脳卒中地域連携クリティカルパスは、鳥取県中部医師会のホームページに掲載している。

② 地域医療機関との連携の促進

- ・令和3年度は、5月に5病院訪問し当院の現状報告と退院調整の協力を依頼した。各施設の現状と要望を確認した。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、訪問できなかった病院、診療所、施設には、地域連携センター・がん相談支援センター通信を送付した。また、当院へのご意見ご要望を把握するための記載用紙を送付した。現在のところ、ご意見、ご要望の返信はない。引き続き業務の中で連携を意識しながら迅速・丁寧に地域の医療機関や介護福祉施設等と情報共有し、転院・退院調整を行っている。

- ・12月には、「令和3年度第1回中部圏地域づくりしよいやの会」がオンラインで開催され9月に実施した医療機関と在宅ケアマネジャー対象の「コロナ禍の入退院支援アンケート」（面会や退院カンファレンス状況、ケアマネから自宅環境の情報提供方法等）結果について説明。「コロナ禍の入退院支援～今できること、できたらいいなを考えよう～」をテーマに意見交換をおこなった。当院の取り組みとして、面会制限で家族が患者の状態をイメージしにくいことがあり、入院中の生活状況（食事、歩行状況等）を動画でご家族に視聴していただく「退院支援動画」や、コロナ禍ではあるが感染対策を強化し退院前訪問など地域での看護師活動を継続していることを報告した。

令和3年度、退院支援動画や、オンラインでのカンファレンス等は60件実施している。

オンライン面会は令和2年7月から実施し令和2年度243件、令和3年度302件実施した。

- ・毎年実施している地域の医療福祉関係者向けの研修会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、WEB研修を企画し、8月に緩和ケア研修を実施した。また令和3年度緩和ケア合同症例検討会は、8月に院外参加は書面での参加とした。今後も開催の方法を検討し研修を企画していく。8月に緩和ケア概論として多職種連携による緩和ケアについてハイブリット研修を実施し、院外から11名の参加があった。11月に「認知症の人とのコミュニケーション」というテー

マでハイブリッド研修を実施し、院外14名（配信視聴回数90回）の参加があった。2月、3月は開催していない。令和4年度は、心不全セミナーを再開予定である。

- ・在宅への退院促進を目標に、令和2年4月から地域連携センターがコーディネーター役割を担い退院前後訪問に力を入れている。退院前後訪問件数は、令和2年度はコロナ禍で感染対防止対策をおこない25件実施した。令和3年度は42件と件数が増加している。患者、家族の意向に沿った支援を実践できるよう、訪問前カンファレンスや訪問後のカンファレンスを実施している。令和4年度は、医療やケアを必要とする患者が在宅へ退院できるよう、訪問看護師同行訪問や退院後訪問を実践していく。
- ・緩和ケア病棟への転院調整について、早期から患者と関わることを目的に医師とのオンライン面会を10月26日から開始している。医師とのオンライン面会は3件であった。以後オンライン面会は実施していない。
- ・11月から「コロナウイルス感染の後遺症に対する相談窓口」を地域連携センターで対応している。後遺症として予約を取り受診した件数は2件と少ないが、電話相談は6件で当日受診を希望された。

③ 医科歯科連携の促進

- ・令和4年3月時点でがん診療医科歯科連携は226件、その他がん以外の連携も266件で実績として515件行っている。中部歯科医師会 地域歯科医療連携室との連携は12件であった。

④ 医科薬科連携の促進

- ・令和元年度から予定入院する患者を対象に、かかりつけ薬局での入院時の持参薬整理を実施している。令和2年度は165件であった。予定入院患者の持参薬整理を定着化するために、12月に医師への協力を要請し令和4年3月時点201件であった。件数は増えてきているが、予定入院患者の8%に過ぎない。件数増加への取り組みが必要である。
- ・令和2年8月からかかりつけ薬局での残薬調整を開始した。3月末までの実施件数は115件で、令和4年1月時点で200件と順調に件数を伸ばしている。引き続き保険薬局と情報共有し、連携を図り継続して取り組んでいく。
- ・がん患者の在宅での退院を目指し、麻薬管理を保険薬局と連携している。がんに限らず、小児も含め患者が地域で生活していくために引き続き薬剤師会と連携を図り継続して取り組んでいく。

(様式例第13の1) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤	38.75時間	
2	医師		常勤	〃	
3	医師		常勤	〃	
4	医師		常勤	〃	
5	医師		常勤	〃	
6	医師		常勤	〃	
7	医師		常勤	〃	
8	医師		常勤	〃	
9	医師		常勤	〃	
10	医師		常勤	〃	
11	医師		常勤	〃	
12	医師		常勤	〃	
13	医師		常勤	〃	
14	医師		常勤	〃	
15	医師		常勤	〃	
16	医師		常勤	〃	
17	医師		常勤	〃	
18	医師		常勤	〃	
19	医師		常勤	〃	
20	医師		常勤	〃	
21	医師		常勤	〃	
22	医師		常勤	〃	
23	医師		常勤	〃	
24	医師		常勤	〃	
25	医師		常勤	〃	
26	医師		常勤	〃	
27	医師		常勤	〃	
28	医師		常勤	〃	
29	医師		常勤	〃	
30	医師		常勤	〃	
31	医師		常勤	〃	
32	医師		常勤	〃	
33	医師		常勤	〃	

34	医師	常勤	38.75 時間	
35	医師	常勤	"	
36	医師	常勤	"	
37	医師	常勤	"	
38	医師	常勤	"	
39	医師	常勤	"	
40	医師	常勤	"	
41	医師	常勤	"	
42	医師	常勤	"	
1	放射線技師	常勤	"	
2	放射線技師	常勤	"	
3	放射線技師	常勤	"	
4	放射線技師	常勤	"	
5	放射線技師	常勤	"	
6	放射線技師	常勤	"	
7	放射線技師	常勤	"	
8	放射線技師	常勤	"	
9	放射線技師	常勤	"	
10	放射線技師	常勤	"	
11	放射線技師	常勤	"	
12	放射線技師	常勤	"	
13	放射線技師	常勤	"	
14	放射線技師	常勤	"	
15	放射線技師	常勤	"	
1	検査技師	常勤	"	
2	検査技師	常勤	"	
3	検査技師	常勤	"	
4	検査技師	常勤	"	
5	検査技師	常勤	"	
6	検査技師	常勤	"	
7	検査技師	常勤	"	
8	検査技師	常勤	"	
9	検査技師	常勤	"	
10	検査技師	常勤	"	
11	検査技師	常勤	"	
12	検査技師	常勤	"	
13	検査技師	常勤	"	

14	検査技師		常勤	38.75 時間	
15	検査技師		常勤	"	
16	検査技師		非常勤	"	
17	検査技師		非常勤	"	
18	検査技師		非常勤	"	
19	検査技師		非常勤	"	
1	薬剤師		常勤	"	
2	薬剤師		常勤	"	
3	薬剤師		常勤	"	
4	薬剤師		常勤	"	
5	薬剤師		常勤	"	
6	薬剤師		常勤	"	
7	薬剤師		常勤	"	
8	薬剤師		常勤	"	
9	薬剤師		常勤	"	
10	薬剤師		常勤	"	
11	薬剤師		常勤	"	
12	薬剤師		常勤	"	
13	薬剤師		常勤	"	
14	薬剤師		常勤	"	
1	看護師		常勤	"	
2	看護師		常勤	"	
3	看護師		常勤	"	
4	看護師		常勤	"	
5	看護師		常勤	"	
6	看護師		常勤	"	
7	看護師		常勤	"	
8	看護師		常勤	"	
9	看護師		常勤	"	
10	看護師		常勤	"	
11	看護師		常勤	"	
12	看護師		常勤	"	
13	看護師		常勤	"	
14	看護師		常勤	"	
15	看護師		常勤	"	
16	看護師		常勤	"	
17	看護師		常勤	"	

18	看護師		常勤	38.75時間	
19	看護師		常勤	"	
20	看護師		常勤	"	
21	看護師		常勤	"	
22	看護師		常勤	"	
23	看護師		常勤	"	
24	看護師		常勤	"	
25	看護師		常勤	"	
26	看護師		常勤	"	
27	看護師		常勤	"	
28	看護師		常勤	"	
29	看護師		常勤	"	
30	看護師		常勤	"	
31	看護師		常勤	"	
32	看護師		常勤	"	
33	看護師		常勤	"	
34	看護師		常勤	"	
35	看護師		常勤	"	
36	看護師		常勤	"	
37	看護師		常勤	"	
38	看護師		常勤	"	
39	看護師		常勤	"	
40	看護師		常勤	"	
41	看護師		常勤	"	
42	看護師		常勤	"	
43	看護師		常勤	"	
44	看護師		常勤	"	
45	看護師		常勤	"	
46	看護師		常勤	"	
47	看護師		常勤	"	
48	看護師		常勤	"	
49	看護師		常勤	"	
50	看護師		常勤	"	
51	看護師		常勤	"	
52	看護師		常勤	"	
53	看護師		常勤	"	
54	看護師		常勤	"	

55	看護師		常勤	38.75 時間	
56	看護師		常勤	"	
57	看護師		常勤	"	
58	看護師		常勤	"	
59	看護師		常勤	"	
60	看護師		常勤	"	
61	看護師		常勤	"	
62	看護師		常勤	"	
63	看護師		常勤	"	
64	看護師		常勤	"	
65	看護師		常勤	"	
66	看護師		常勤	"	
67	看護師		常勤	"	
68	看護師		常勤	"	
69	看護師		常勤	"	
70	看護師		常勤	"	
71	看護師		常勤	"	
72	看護師		常勤	"	
73	看護師		常勤	"	
74	看護師		常勤	"	
75	看護師		常勤	"	
76	看護師		常勤	"	
77	看護師		常勤	"	
78	看護師		常勤	"	
79	看護師		常勤	"	
80	看護師		常勤	"	
81	看護師		常勤	"	
82	看護師		常勤	"	
83	看護師		常勤	"	
84	看護師		常勤	"	
85	看護師		常勤	"	
86	看護師		常勤	"	
87	看護師		常勤	"	
88	看護師		常勤	"	
89	看護師		常勤	"	
90	看護師		常勤	"	
91	看護師		常勤	"	

92	看護師		常勤	38.75 時間	
93	看護師		常勤	"	
94	看護師		常勤	"	
95	看護師		常勤	"	
96	看護師		常勤	"	
97	看護師		常勤	"	
98	看護師		常勤	"	
99	看護師		常勤	"	
100	看護師		常勤	"	
101	看護師		常勤	"	

鳥取県立厚生病院共同利用規程

(目的)

第1条 この規程は、鳥取県立厚生病院（以下「厚生病院」という。）が鳥取県中部保健医療圏（以下「中部医療圏」という。）における地域医療の支援を目指し、医療提供の効率化と医療の質の向上に向けて、患者中心の一貫性のある医療提供と地域医療従事者の生涯研修に貢献すべく、病院の施設及び設備の開放を可能とし、地域医療の更なる充実と発展に寄与することを目的とし、必要な事項を定めるものとする。

(共同利用)

第2条 厚生病院は、中部医療圏における全ての医師、歯科医師に対する医療機器の共同利用のために施設及び設備を開放する。その際、厚生病院及びその職員は、医療機器の共同利用に関する活動を支援し、かつ、便宜を図るものとする。

2 共同利用に係る医療機器は、CT、MRI等とする。

(研修)

第3条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者の研修活動を支援するものとする。

- (1) 医師及び歯科医師に対し、院内研究会、研修会及び院内講演会等への参加の機会を設け、医療についての質的向上に資するものとする。
- (2) 看護職及び医療職等の医療従事者に対し、実務研修会等の機会を設け、看護、リハビリテーション及び介護等についての質的向上に資するものとする。
- (3) 各医療機関の事務職に対し、保険請求事務及び業務改善等に関する研修の機会を設け、医療機関経営の改善及び合理化などの事務的業務についての質的向上に資するものとする。

(図書館の共同利用)

第4条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者に対し、診察、研究及び教育を支援するため、図書の閲覧及び必要に応じた資料や情報の提供を行うものとする。

(利用手続)

第5条 厚生病院の施設及び設備の利用は、事前に地域連携センターに連絡し、承認を受けるものとする。

附 則

この規程は、平成29年10月23日から施行する。

登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療 支援病院 開設者との 経営上
安梅医院	安梅 正則	倉吉市関金町大鳥居215-1	内科	無
三朝温泉病院	石飛 誠一	東伯郡三朝町山田690	内科	無
音田内科	音田 正樹	倉吉市東町435	内科	無
中本内科医院	中本 健太郎	東伯郡琴浦町八橋1740	内科	無
野島病院	西本 和彦	倉吉市瀬崎町2714-1	内科、外科	無
新田内科クリニック	新田 辰雄	倉吉市生田360-1	内科	無
藤井たけちか内科	藤井 武親	倉吉市東昭和町158	内科	無
まつだ小児科医院	松田 隆	倉吉市新町3丁目1178	小児科	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 昭博	倉吉市南昭和町27-1	産婦人科	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 貴子	倉吉市南昭和町27-1	産婦人科	無
まつい眼科クリニック	松井 寛	倉吉市昭和町2丁目151	眼科	無
打吹公園クリニック	井奥 研爾	倉吉市仲ノ町770	産婦人科	無
岡田医院	岡田 耕一郎	東伯郡琴浦町徳万176-2	内科、外科	無
あけしまレディースクリニック	明島 亮二	倉吉市幸町507-18	産婦人科	無
森広眼科	森廣 敬一	倉吉市上井町1丁目156-4	眼科	無
大津医院	大津 敬一	倉吉市福吉町1389-5	内科	無
谷口病院	佐伯 英明	倉吉市上井町1丁目13	泌尿器科、内科	無
藤井たけちか内科	澤田 慎太郎	倉吉市東昭和町158	内科	無
宮川医院	宮川 秀人	東伯郡北栄町瀬戸45-2	内科	無
はしもと整形外科	橋本 達宏	倉吉市宮川町176-11	整形外科	無
みらい内科クリニック	山本 了	倉吉市昭和町2丁目233	内科	無
藤井たけちか内科	樽本 亮平	倉吉市東昭和町158	内科	無

令和3年度 当院主催研修会・症例検討会 実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

No.	開催日	名称	内容	開催場所	担当部署	院外参加者	総人数	うち院外
1	4月5日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
2	4月12日	ランチタイムセミナー	研修会(急性腹痛)	大会議室	臨床研修・教育センター		41	0
3	4月12日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		16	1
4	4月19日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
5	4月22日	ランチタイムセミナー	研修会(緊急内視鏡の適応)	大会議室	臨床研修・教育センター		36	0
6	4月26日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	1
7	5月10日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		13	1
8	5月17日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		14	1
9	5月17日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	野島病院	8	1
10	5月18日	ランチタイムセミナー	研修会(ステロイドの副作用)	大会議室	臨床研修・教育センター		26	0
11	5月28日	ランチタイムセミナー	研修会(小児のけいれん)	大会議室	臨床研修・教育センター	鳥大実習生	31	3
12	5月28日	第49回鳥取県中部小児科医会	検討会	大会議室	小児科	まつだ小児科医院、アロハこどもクリニック、中野児童園、こどもクリニックおんだ、岡本小児科医院	9	5
13	6月7日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		16	1
14	6月10日	ランチタイムセミナー	研修会(女性の腹痛)	大会議室	臨床研修・教育センター	鳥大実習生	38	3
15	6月14日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
16	6月21日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		14	1
17	6月21日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	野島病院×2、宮川医院、濱和会うつぶき、垣田病院、藤井政雄記念病院	13	6
18	6月25日	ランチタイムセミナー	研修会(外傷へのアプローチ)	大会議室	臨床研修・教育センター	鳥大実習生	30	3
19	6月28日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
20	6月28日	院内医療安全研修会	研修会(前向き医療安全の取り組み)	大会議室	医療安全対策室		47	0
21	7月1日	院内医療安全研修会	研修会(前向き医療安全の取り組み)	大会議室	医療安全対策室		48	0
22	7月5日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	1
23	7月9日	ランチタイムセミナー	研修会(イレウス)	大会議室	臨床研修・教育センター	鳥大実習生	29	3
24	7月12日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		16	1
25	7月19日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	野島病院、宮川医院	7	2
26	7月19日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
27	7月26日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	1
28	7月30日	第50回鳥取県中部小児科医会	検討会	大会議室	小児科	発達障害支援センター、せのお医院	6	2
29	8月2日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	1
30	8月8日	ランチタイムセミナー	研修会(上部消化管穿孔)	大会議室	臨床研修・教育センター	鳥大実習生	21	3
31	8月12日	合同症例検討会	研修会	大会議室	地域連携センター	藤井政雄記念病院、中央病院	19	2
32	8月23日	緩和ケア研修会(WEB研修)	研修会	すずかけサロン	地域連携センター	藤井政雄記念病院×4、鳥取大学病院×2、博愛病院、中央病院×4	19	11
33	8月26日	ランチタイムセミナー	研修会(臨床で出会うてんかんと脳波の活用)	大会議室	臨床研修・教育センター		15	0
34	8月30日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
35	9月10日	ランチタイムセミナー	研修会(腹部超音波検査)	大会議室	臨床研修・教育センター		13	0
36	9月13日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		14	1
37	9月24日	ランチタイムセミナー	研修会(虚血性脳血管障害の救急外来心構え)	大会議室	臨床研修・教育センター		30	0
38	9月27日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	1
39	9月27日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	うつぶき、垣田病院、藤井政雄記念病院、宮川医院、野島病院	11	5
40	10月4日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	1
41	10月11日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		14	1
42	10月13日	ランチタイムセミナー	研修会(急性腹痛(続))	大会議室	臨床研修・教育センター		14	0
43	10月18日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	1
44	10月18日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	藤井政雄記念病院、野島病院、宮川医院	10	3
45	10月25日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		11	1
46	10月26日	ランチタイムセミナー	研修会(抗菌薬の使い方考え方)	大会議室	臨床研修・教育センター	看護学生	28	12
47	11月1日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		11	1
48	11月8日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		13	1
49	11月12日	退院支援委員会	研修会	大会議室	地域連携センター		31	0
50	11月15日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター	看護学生	33	13
51	11月15日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		10	1
52	11月17日	認知症ケア研修(+WEB)	研修会	大会議室	地域連携センター	藤井政雄記念病院ほか	47	14
53	11月24日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		16	0
54	11月26日	第51回鳥取県中部小児科医会	検討会	大会議室	小児科	まつだ小児科医院、アロハこどもクリニック、倉吉市役所、中野児童園、こどもクリニックおんだ、岡本小児科医院、せのお医院	12	7
55	11月30日	院内医療安全大会	研修会	大会議室	医療安全対策室		48	0
56	12月6日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
57	12月7日	院内医療安全大会	研修会	大会議室	医療安全対策室		42	0
58	12月10日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		18	0
59	12月13日	院内感染防止対策研修会	研修会(CD腸炎について)	大会議室	感染防止対策室		44	0
60	12月18日	緩和ケア研修会	研修会	大会議室	地域連携センター		11	0
61	12月20日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		14	1
62	12月20日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	藤井政雄記念病院、野島病院	6	3
63	12月21日	緩和ケア研修会(+配信)	研修会	大会議室	地域連携センター	藤井政雄記念病院ほか	66	16
64	12月23日	リソース研修会	研修会	大会議室	地域連携センター		18	0
65	12月23日	ポータル説明会(開催日:23、24、27日)	研修会	大会議室ほか	医療安全対策室		210	0
66	12月24日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		15	0
67	12月27日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		14	1
68	1月13日	院内医療安全研修会	研修会(まとめて医療安全)	大会議室	医療安全対策室		47	0
69	1月14日	院内医療安全研修会	研修会(まとめて医療安全)	大会議室	医療安全対策室		27	0
70	1月17日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	1
71	1月19日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		16	0
72	1月24日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		13	1
73	1月26日	第51回鳥取県中部小児科医会	検討会	大会議室	小児科	まつだ小児科医院、倉吉市役所、こどもクリニックおんだ、岡本小児科医院、せのお医院、琴浦町役場、県庁医療政策課	14	9
74	1月28日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		18	0
75	1月31日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		13	1
76	2月7日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		14	0
77	2月10日	緩和ケア研修会(+配信)	研修会	大会議室	地域連携センター	藤井政雄記念病院ほか	66	14
78	2月14日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		15	0
79	2月21日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		13	0
80	2月22日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		32	22
81	2月28日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		12	0
82	3月4日	脂肪診断書の研修会	研修会	大会議室	医療安全対策室		60	0
83	3月7日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		13	0
84	3月11日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		12	0
85	3月25日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		14	0
86	3月25日	第52回鳥取県中部小児科医会	検討会	大会議室	小児科		11	5
87	3月28日	カンサーボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科		8	0

①医療福祉相談件数(令和3年度)【地域連携センター】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2年度	差
1 入院患者・生活援助他	465	465	543	544	600	494	556	591	519	609	457	576	6,419	5,066	1,353
2 退院援助(転院・施設入所・在宅療養)	495	383	567	453	487	535	499	478	365	376	372	568	5,578	5,141	437
3 公的支援関連(介護保険・生活保護等)	196	164	243	205	245	196	176	183	151	118	130	247	2,254	2,303	-49
4 外来患者・受診・在宅療養関連	90	46	77	59	84	108	67	62	81	65	65	69	873	920	-47
5 医療費支払関連	7	8	14	16	7	13	5	8	6	2	0	2	88	138	-50
6 その他	43	18	22	17	57	56	37	54	39	34	26	98	501	398	103
合計(延べ相談件数)	1,296	1,084	1,466	1,294	1,480	1,402	1,340	1,376	1,161	1,204	1,050	1,560	15,713	13,966	1,747
実相談患者人数	446	400	453	408	452	428	426	444	421	398	373	419	5,068	4,408	660
延べ相談患者数	1,070	906	1,176	997	1,133	1,097	1,112	1,125	998	1,047	916	1,204	12,781	10,315	2,466

*相談方法の内訳(12,781件):面談(3,049件)、電話(744件)、協議・カンファレンス(2,438件)、電話での調整・情報収集(6,399件)、その他・不明(151件)

②がん相談件数(令和3年度)【がん相談支援センター】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2年度	差
1 告知・不安・精神的苦痛	150	192	222	177	137	192	212	230	225	196	163	193	2,289	2,287	2
2 症状・副作用・後遺症	91	112	115	93	121	135	125	130	140	117	108	128	1,415	1,560	-145
3 がんの治療・検査	118	138	124	104	81	99	149	163	153	123	91	106	1,449	1,055	394
4 社会生活・食事・運動など	92	79	50	34	47	59	65	69	78	74	50	85	782	958	-176
5 人間関係・コミュニケーション	42	59	40	35	24	40	49	38	48	43	33	53	504	563	-59
6 在宅医療	34	54	65	27	43	57	19	15	30	28	14	21	407	484	-77
7 ホスピス・緩和ケア	33	51	42	21	27	15	21	7	48	20	21	15	321	305	16
8 転院・医療機関の紹介	7	23	32	15	21	7	2	3	7	2	9	6	134	182	-48
9 医療費・社会保障制度	7	12	13	6	5	11	5	10	10	14	15	9	117	130	-13
10 セカンドオピニオン	5	5	5	2	6	3	2	0	11	0	0	4	43	48	-5
11 受診方法・入院	18	27	20	16	8	7	12	9	10	22	12	16	177	52	125
12 その他	12	8	16	15	11	17	13	18	16	19	12	14	171	150	21
合計(延べ相談件数)	609	760	744	545	531	642	674	692	776	658	528	650	7,809	7,774	35
実相談患者人数	106	121	115	104	93	105	116	114	117	114	103	113	1,321	1,201	120
延べ相談患者数	245	291	299	241	226	278	246	237	286	240	200	267	3,056	2,889	167

*相談方法の内訳(3,056件):面談(2,181件)、電話(875件)、その他(0件)

延べ相談件数:1回の相談に相談内容が複数ある場合があり、それぞれの相談内容を延べ件数としてカウントした数
 実相談患者人数:1人の患者が1か月内に複数回相談に来られることがあるが、1人としてカウントした数
 延べ相談患者数:1人の患者が複数回相談に来られた場合、それぞれの相談回数を延べ件数としてカウントした数

③苦情・通訳等の件数(令和3年度)【患者相談窓口】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2年度	差
1 苦情	0	2	2	1	1	1	0	0	0	0	3	6	16	11	5
2 通訳	1	0	2	9	20	4	15	46	0	0	0	0	97	195	-98
3 その他(医療相談含む)	3	4	4	6	8	5	6	5	4	14	6	8	73	20	53
合計	4	6	8	16	29	10	21	51	4	14	9	14	186	226	-40

*その他の中の医療相談については、地域連携センター・がん相談支援センターに引き継いだものは除いています